



IX Knowledge Inc.

2004年3月期 決算説明会

2004年5月26日

アイエックス・ナレッジ株式会社



IX Knowledge Inc.

2004年3月期
決算の概要

4月

新入社員124名採用、総社員数1,485名

社内システム(SAP/R3)本格稼動

組織改革、地方拠点のシステムセンター化

8月

LMSツール「Saba」本格販売

11月

統合型フロントエンジン「e-nexPort」(CDCS開発)本格販売

12月

「ITジャパン」設立

H16.5月

合併会社「アイケー ネット」設立

マクロ景気は回復へ、
システム投資需要も一部回復

顧客の発注姿勢慎重
値引き要請続く

「PRA」「IQMS」による
プロジェクト管理の徹底により赤字案件半減

要員効率化による原価低減の効果

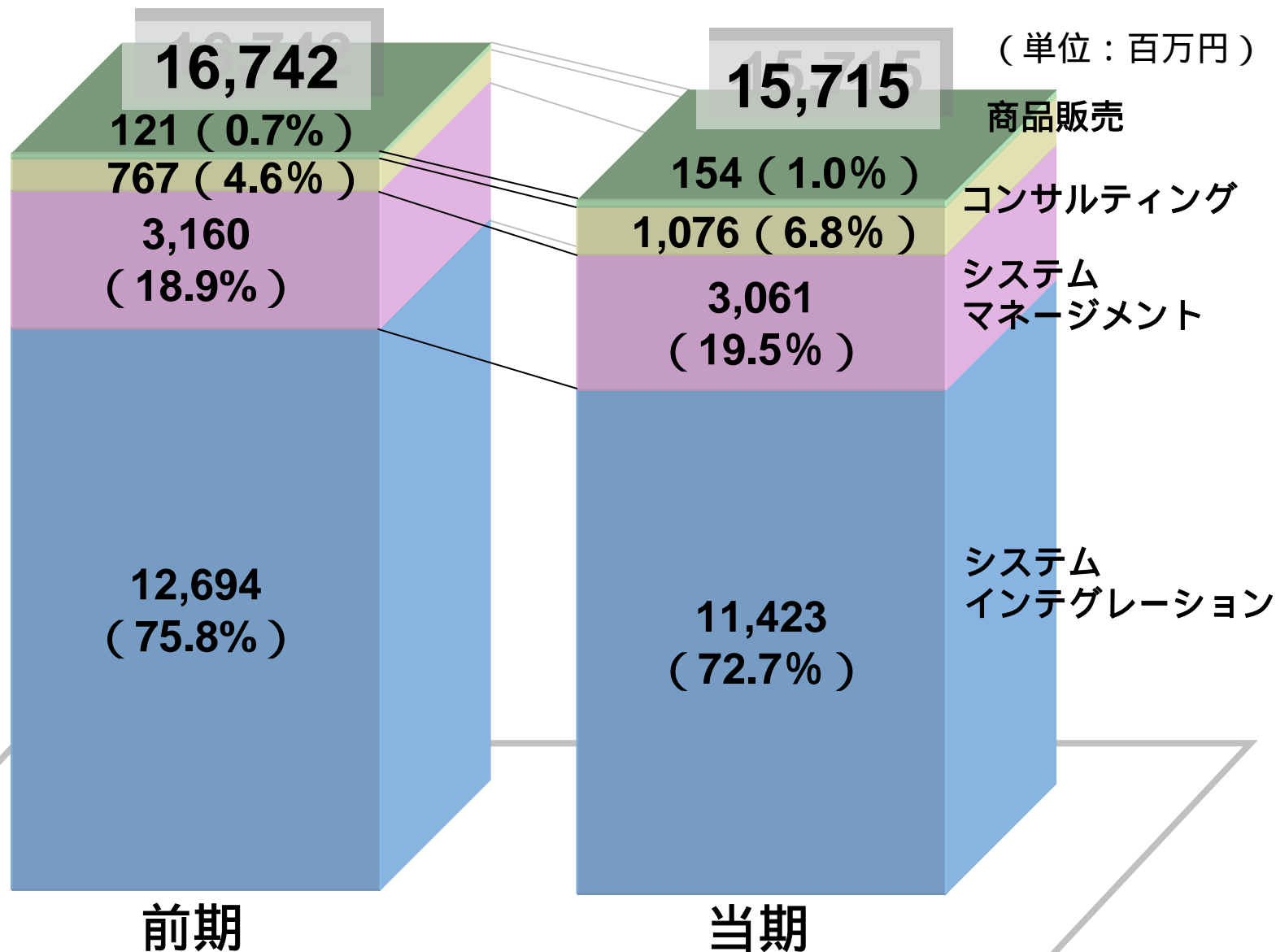
売上低調も利益は2年ぶり黒字

(百万円)	03.3月期	04.3月期			前期比 増減
		上期	下期	通期	
売上高	16,742	7,443	8,272	15,715	-1,027
売上原価	14,629	6,316	7,040	13,356	-1,274
売上総利益 (総利益率)	2,112 12.6%	1,126 15.1%	1,233 14.9%	2,359 15.0%	247 +2.4P
販管費	2,279	1,199	1,008	2,207	-72
営業利益	-166	-73	224	151	319
経常利益	-175	-91	230	139	316
特別損失	705	86	40	126	-579
税引前利益	-852	-166	210	44	896
当期利益	-700	-84	128	44	745

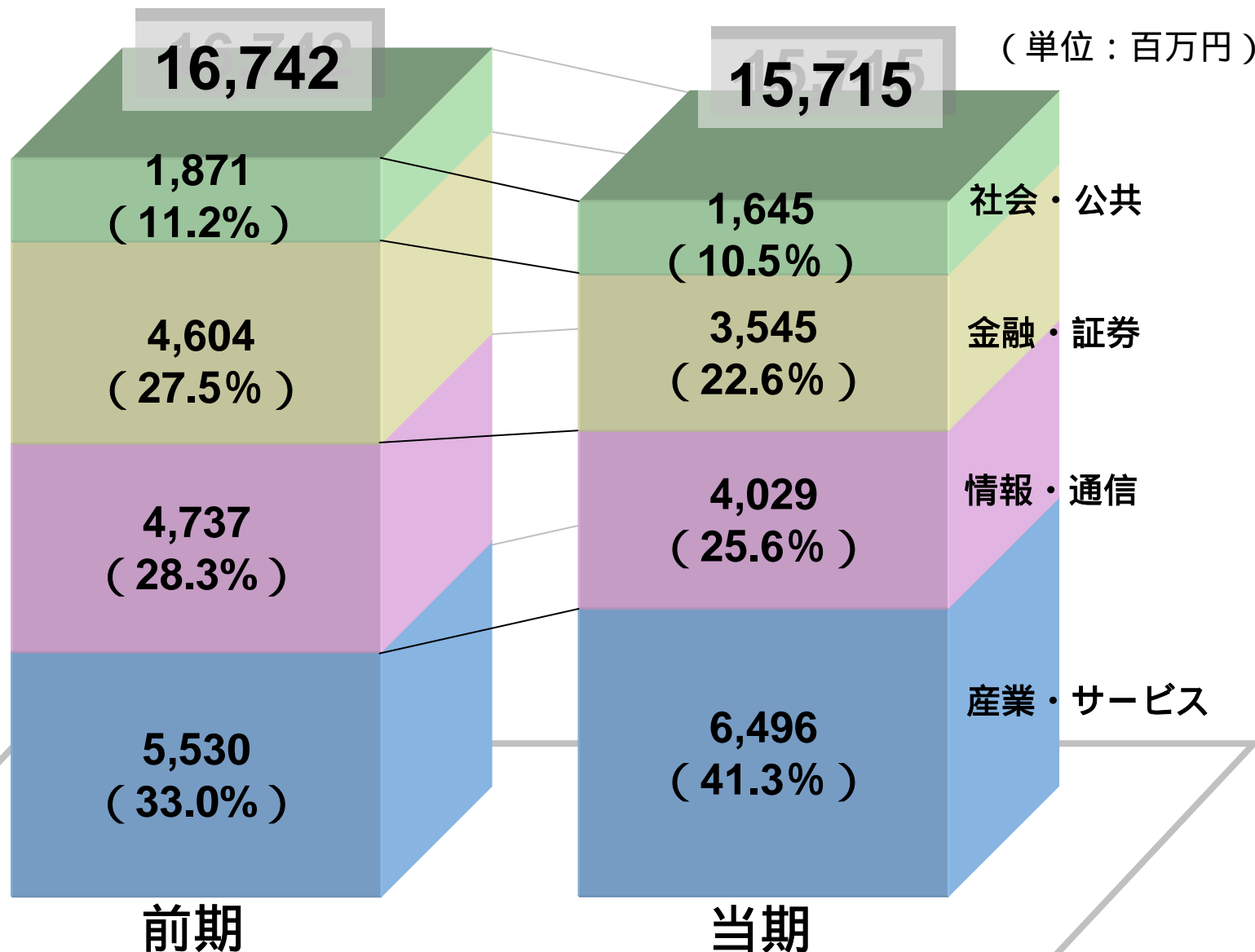
1株利益：3.53円

1株配当：5.00円

サービス別売上推移



市場別売上推移



顧客別売上

前期 (百万円)

順位	顧客	実績
1	日立グループ	1,770
2	NECグループ	1,684
3	NTTDグループ	1,345
4	KDDIグループ	1,251
5	NTTグループ	811
6	みずほフィナンシャルグループ	789
7	日本電子計算	631
8	JFEグループ	591
9	三菱東京フィナンシャルグループ	479
10	富国生命グループ	442
11	日本IBMグループ	412
12	SIDグループ	304
13	マツヤデンキグループ	287
14	日本ユニシスグループ	283
15	千葉興業銀行グループ	280
16	科学技術振興事業団	268
17	アイ・ティ・フロンティア	256
18	LSS	239
19	ANAセールス&ツアーズ	180
20	旭化成グループ	158

20位までの累計 124億円

当期 (百万円)

順位	顧客	実績	
➡	1 NECグループ	2,087	➡
➡	2 日立グループ	2,076	➡
➡	3 NTTDグループ	1,387	➡
➡	4 KDDIグループ	1,088	➡
➡	5 みずほフィナンシャルグループ	767	➡
➡	6 JFEグループ	565	➡
➡	7 日本IBMグループ	513	➡
➡	8 日本電子計算	512	➡
➡	9 NTTグループ	474	⬇
⬆	10 LSS	321	⬆
➡	11 三菱東京フィナンシャルグループ	311	⬇
➡	12 千葉興業銀行グループ	293	➡
➡	13 SIDグループ	283	➡
➡	14 科学技術振興事業団	269	➡
⬇	15 富国生命グループ	245	⬇
➡	16 アイ・ティ・フロンティア	239	➡
➡	17 ANAセールス&ツアーズ	204	➡
⬆	18 SONYグループ	176	➡
⬆	19 CDCS	176	⬆
➡	20 旭化成グループ	162	➡

20位までの累計 121億円

貸借対照表

	2003/3/31	2004/3/31	構成比	増減
(資産の部)				
現金および預金	1,202	1,190	11.3%	-12
受取手形・売掛金	3,036	3,602	34.1%	566
棚卸資産(仕掛品・商品・製品等)	439	640	6.1%	201
その他流動資産	642	745	7.1%	103
有形固定資産	1,043	896	8.5%	-147
無形固定資産	328	255	2.4%	-73
投資(有価証券・関係会社株式)	455	710	6.7%	254
その他の固定資産	2,855	2,525	23.9%	-329
資産合計	10,004	10,566	100.0%	562
(負債・資本の部)				
短期有利子負債	1,971	2,406	22.8%	434
その他の短期負債	2,051	1,764	16.7%	-287
長期有利子負債	107	346	3.3%	239
その他の長期負債	1,381	1,478	14.0%	96
純資産	4,492	4,571	43.3%	79
負債・資本の合計	10,004	10,566	100.0%	562

	前年同期	当期
.営業活動によるキャッシュフロー	-583	-496
税引前中間純利益	-852	44
売上債権の増減	256	-589
棚卸資産の増加	-2	-201
その他の営業活動	389	225
利息・税金	-374	25
.投資活動によるキャッシュフロー	-425	-62
固定資産の取得	-509	-22
その他の投資活動	84	-40
.財務活動によるキャッシュフロー	1,143	546
短期借入金の増減	1,214	185
長期借入金の増減	89	488
その他の財務活動	-160	-127
.現金（同等物）の増加	134	-12
.現金（同等物）の期首残高	968	1,102
.現金（同等物）の期末残高	1,102	1,090

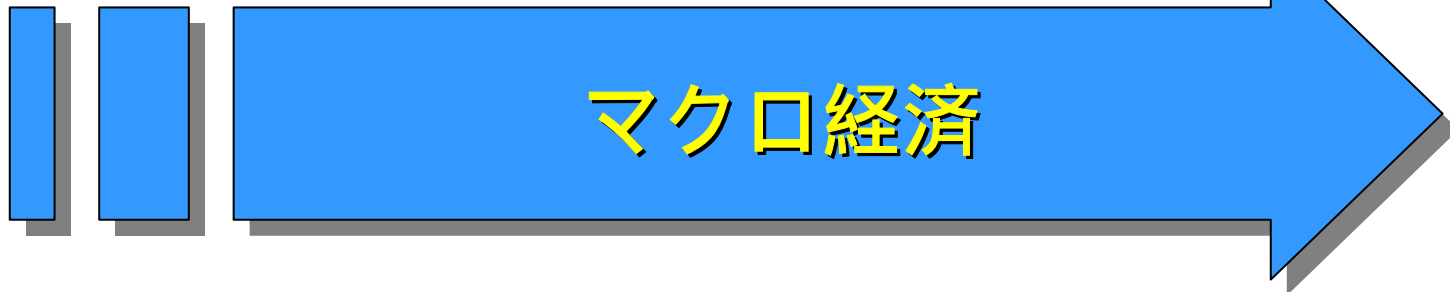


IX Knowledge Inc.

中期展望

短期

中長期



マクロ経済

- ・マクロのデフレにブレーキ
- ・IT市場は規模回復基調
- ・価格は低迷横這い
- ・中国の攻勢つづく

- ・デフレVs反転インフレの綱引
- ・IT市場は緩やか成長(年率2%)
- ・価格は硬軟二分化
- ・中国の成長鈍化 同化も



個別市場

- ・銀行
- ・重厚長大産業
- ・流通サービス

- ・中国市場



顧客ニーズ

- ・ 信頼性（品質、納期、コンプライアンス）要求一段
- ・ 「吉野家」指向のソリューションニーズ
- ・ 世界標準への対応
 - ・ BPO的アウトソーシング需要（効率化・信頼性確保）
 - ・ “満足度95%”のソリューションニーズ
 - ・ 統合型パッケージ時代

技術動向

- ・ WEB
- ・ ERP
- ・ モバイル
- ・ ソリューション
対応コンサル
- ・ 組込みソフト
- ・ ユビキタス
- ・ バイオ
- ・ 環境
- ・ オープンソース
- ・ アクセシビリティ
(エバ-サルデザイン/障害者向け)

ビジネスプロセス

- ・ ERP有効活用
- ・ プロセスイノベーション
- ・ レビュー強化 (モニタリング)
- ・ PRA / IQMS強化
- ・ 部門間接費抑制

市場の潮流

コンサルティング志向

ソリューション志向

アウトソーシング志向

への対応を一段と強化し

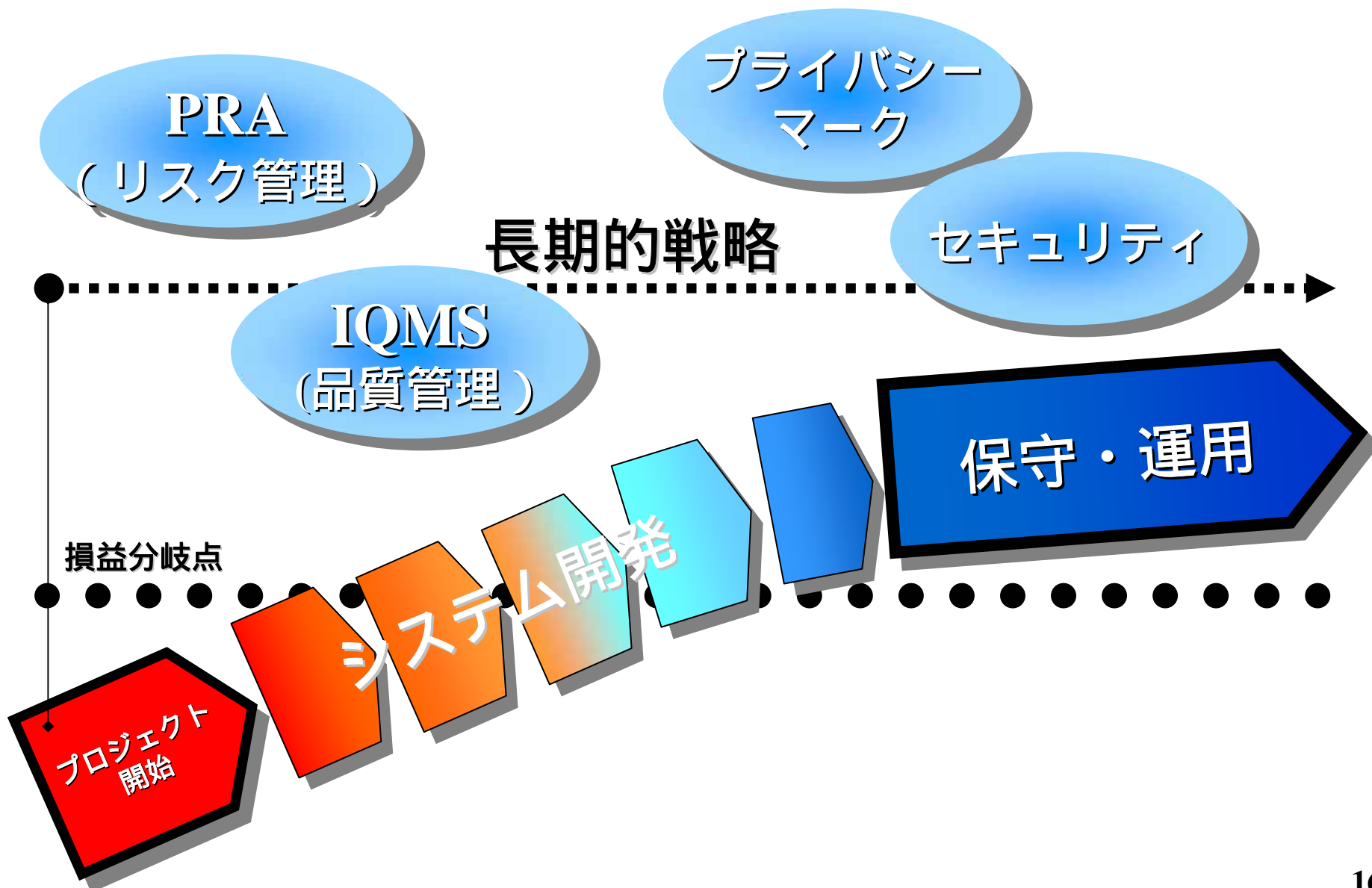
安い

早い

高品質(信頼性)

の三拍子揃ったサービス提供

中期戦略 IKIチャレンジファンド：戦略的受注



CDC
solutions

e-nexPort

統合型フロントシステム

- 1** 総務省の「地方公共団体における申請・届出等手続きに関する汎用受付システム基本仕様(第2版)」に完全準拠
電子自治体の標準システムとして、安心してどの自治体様にも導入いただけます。
- 2** **e-nexPort** は、SI企業様向けの電子自治体フロントシステムの構築を支援する、SDK(システム開発キット)
強力な開発支援機能のご提供により、電子自治体フロントシステムの早期構築が実現いたします。
- 3** **IPA** 独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)の
2002年度「マッチングファンド型開発・普及事業」採択第1号製品
市場性、開発技術面、事業計画を評価され、IPA「マッチングファンドプロジェクト」として採択されました。(2003年10月末完成)



商号	アイ・ティ・ジャパン株式会社（略称：ITJ）
所在地	〒140-0004 東京都品川区南品川2-8-22 IKI品川ビル
拠点	大阪、水戸
設立	平成15年12月16日
資本金	5,000万円（IKI出資100%）
社員数	88名
代表者	代表取締役社長 香下 健次郎（IKI取締役）

事業概要

ビジネスアプリケーションソフト開発

- ・コンサルティング
- ・流通系・交通系・Web系システム開発

科学技術計算

- ・原子炉安全解析計算
- ・原子炉施設の構造計算
- ・科学技術計算の高速化プログラム開発

ネットワークソリューション

- ・コンサルティング
- ・各種システム運用保守

商号	アイケーネット株式会社
所在地	東京都千代田区神田須田町1-4-8 美容神田須田町ビル
設立	平成16年5月20日
資本金	2,000万円（IKI出資49%）

サービス内容

- ・ 人財開発ソフト **“Saba”**
販売・導入コンサルティング
- ・ 生産・販売管理ソフト **“Web Show Case”**
販売・アドオン開発
- ・ 各種プロダクツ販売
 - ・ Dr. Sum（BIツール）

ビジネスプロセス

新規：既存
2：8

合併5周年
新たなステージ

経営基盤強化

チャレンジファンド

売上200億

経常5% ROE10%

業務提携

地方展開

連邦経営

M&A

GP戦略

持続的イノベーション



IX Knowledge Inc.

2005年3月期
業績見通し

「経営戦略の確実な実現」と「明確な責任体制の確立」

コーポレート部門

業務本部を新設し、同本部に品質管理、業務上のリスク管理、情報セキュリティ関連の業務のほか、研究開発機能ならびに協力企業の調達機能を持たせる。これにより、**業務プロセスを管理する** **全社レベルの組織を形成し、生産性の向上**に取り組む。

営業部門

社内の営業機能を統合するとともに、本部内の部門を分割・再編し、**効果的かつ機動性のある営業活動を展開**する。

事業部門

本部内の部門を分割・再編し、**効率的な生産活動と明確な責任体制を確立**する。

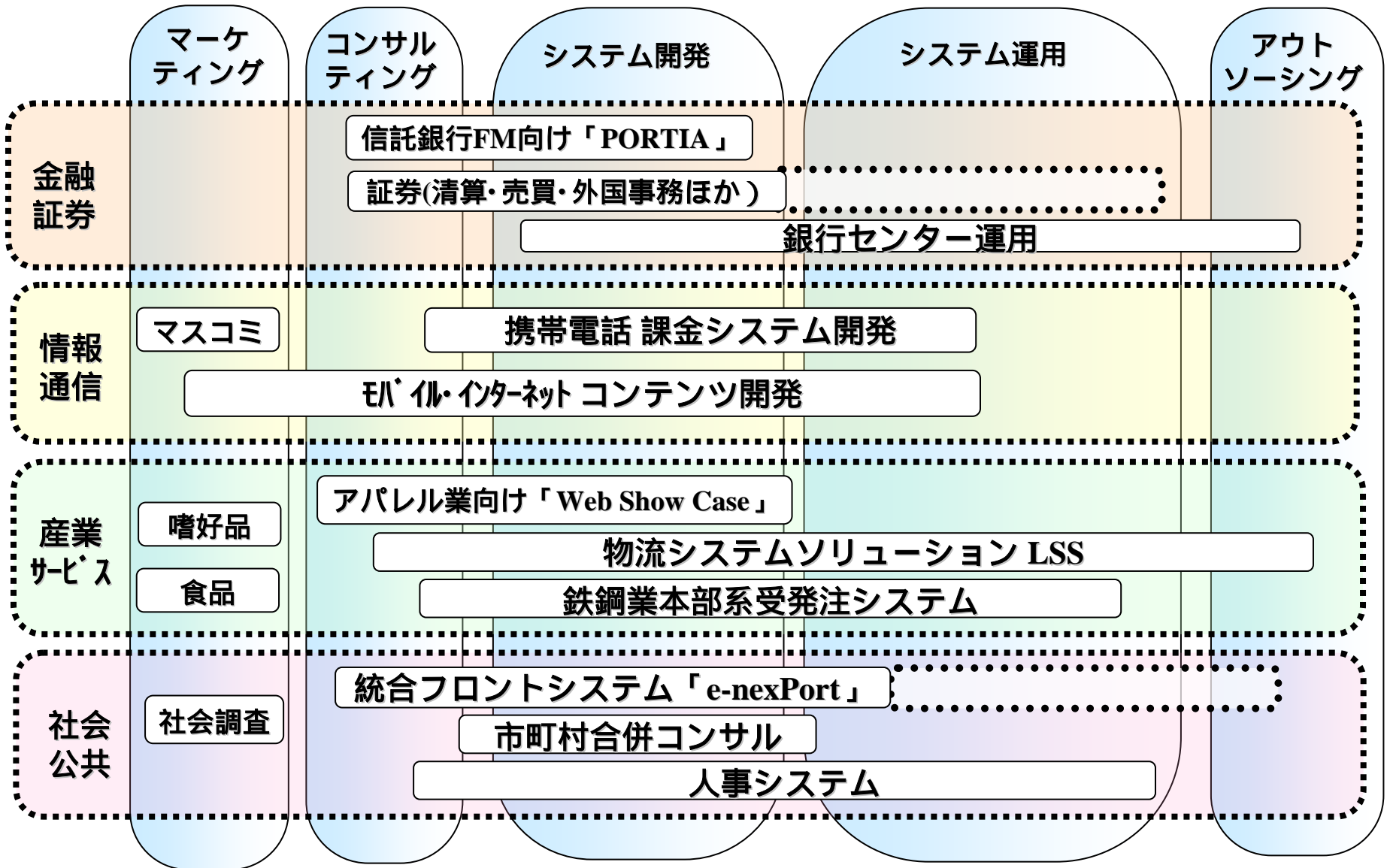
赤字案件撲滅、採算性向上

- PRA, IQMSによるプロジェクト管理
- GP(Global Procurement)戦略強化

プロジェクト・マネージャーの育成

- 市場ニーズに沿った人財への投資

得意業務 (市場とサービスのマトリックス)



2005年3月期 業績見通し

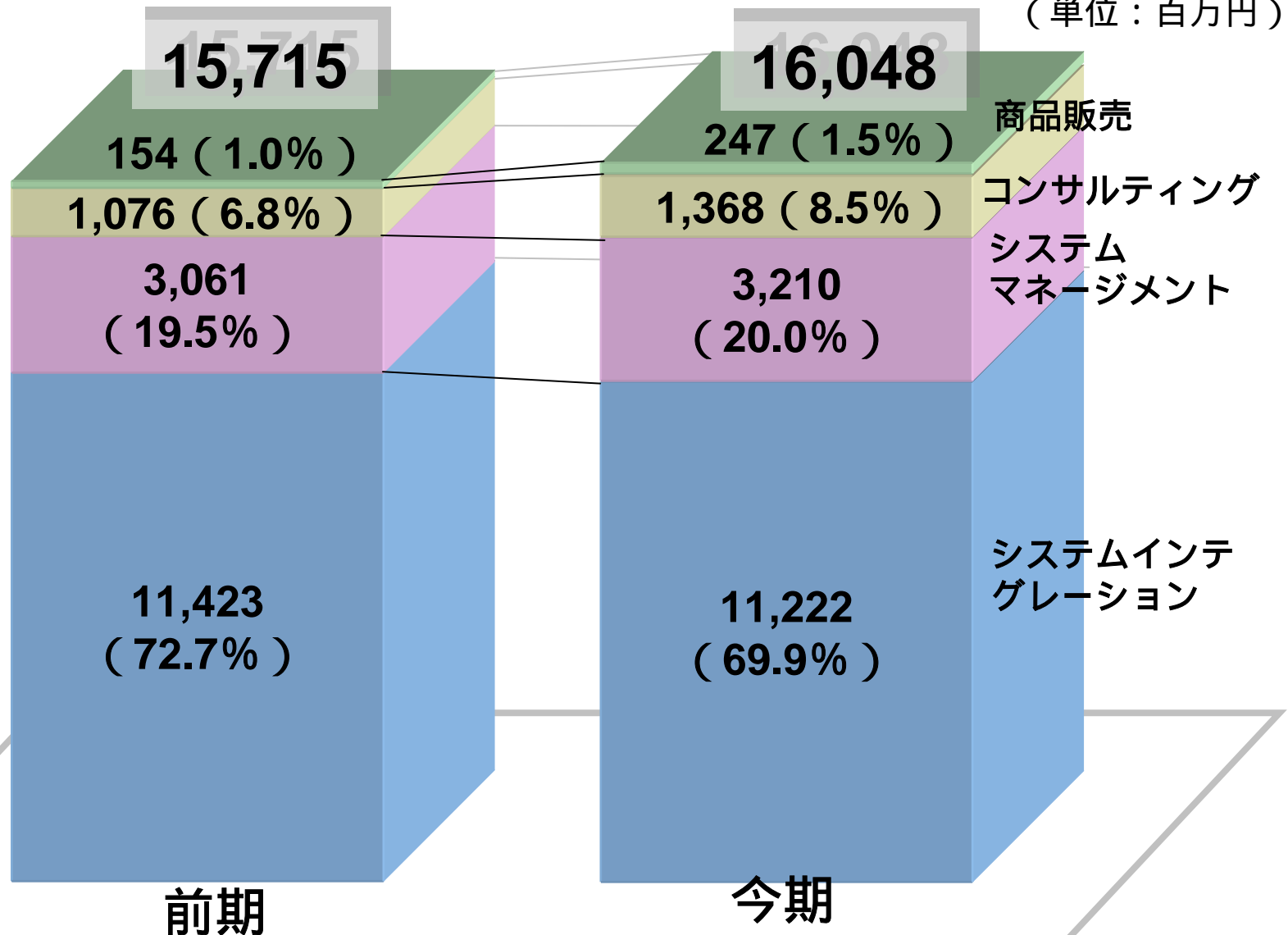
(百万円)	05.3月期			前期比
	上期	下期	通期	
売上高	7,488	8,559	16,048	333
売上原価	6,304	7,100	13,404	48
売上総利益 (総利益率)	1,184 15.8%	1,459 17.0%	2,644 16.5%	285 +1.5P
販管費	1,161	1,044	2,206	-2
営業利益	22	415	438	286
経常利益	15	408	423	284
特別損失	45	45	91	-35
税引前利益	-30	362	332	288
当期利益	-17		185	152

1株利益：14.80円

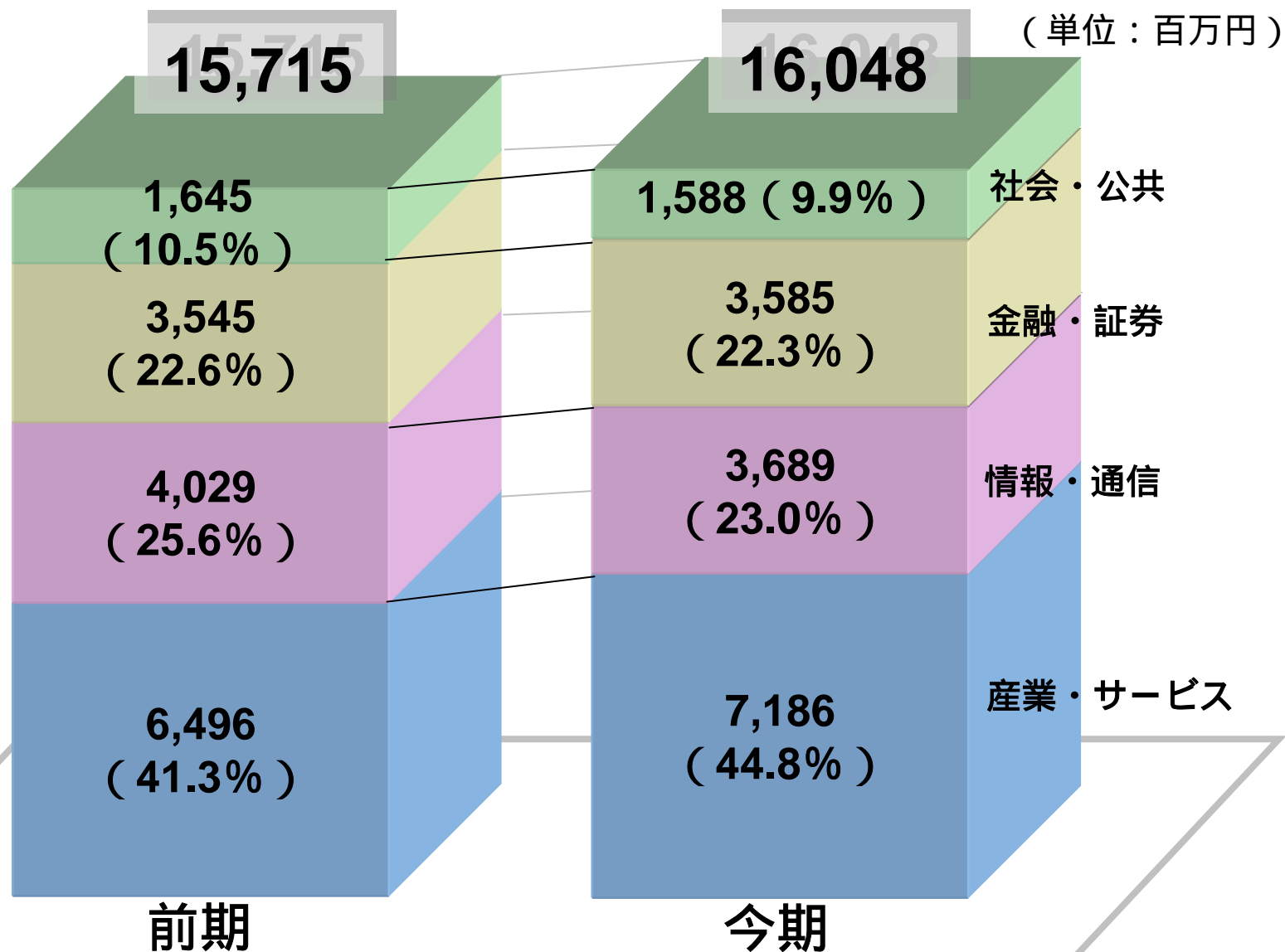
1株配当：10.00円

2005年3月期 業績見通し - サービス別 -

(単位：百万円)



2005年3月期 業績見通し - 市場別 -



予想貸借対照表（2005年3月末）

	2004/3/31	2005/3/31	構成比	増減
(百万円)				
(資産の部)				
現金および預金	1,190	1,270	12.2%	80
受取手形・売掛金	3,602	3,696	35.4%	93
棚卸資産（仕掛品・商品・製品等）	640	536	5.1%	-104
その他流動資産	745	738	7.1%	-7
有形固定資産	896	800	7.7%	-96
無形固定資産	255	190	1.8%	-65
投資（有価証券・関係会社株式）	710	720	6.9%	9
その他の固定資産	2,525	2,479	23.8%	-45
資産合計	10,566	10,430	100.0%	-135
(負債・資本の部)				
短期有利子負債	2,406	800	7.7%	-1,606
その他の短期負債	1,764	1,800	17.3%	35
長期有利子負債	346	1,546	14.8%	1,200
その他の長期負債	1,478	1,642	15.7%	163
純資産	4,571	4,642	44.5%	70
負債・資本の合計	10,566	10,430	100.0%	-135

ITとビジネスのコーディネーターとして

顧客の利益をコミットする会社に

Win = Win の関係を築く



IX Knowledge Inc.

本日はありがとうございました。
